

2023年度 同志社大学奨学金制度一覧表 (学部)

2023年3月現在

同志社大学学生生活課 【今出川】Tel. 075-251-3280 【京田辺】Tel. 0774-65-7430

●入学前に募集する奨学金

名称	種類	金額	対象		採用(*1) [出願]	願書 入手時期	出願期間 (*3)	採否決定	備考
			家計基準(*2)	成績基準					
民間団体 奨学金 (入学前募集)	給付 または 貸与	各奨学団体により異なる	学業・人物ともに優秀で、経済的な理由により修学が困難な者		37	12月中旬～	2月上旬～ 2月下旬	5月中旬～ (各奨学団体により異なる)	返還：貸与の場合は各奨学団体により異なるが卒業後10～15年以内

●入学後に募集する奨学金

高等教育の修学支援新制度

名称	種類	金額	対象		採用(*1) [出願]	願書 入手時期	出願期間 (*3)	採否決定	備考
			家計基準(*2)	成績基準					
日本学生支援 機構給付奨学金	給付	世帯収入により異なる 給付奨学金 (月額) 自宅外通学 第Ⅰ区分：75,800円 第Ⅱ区分：50,600円 第Ⅲ区分：25,300円 自宅通学 第Ⅰ区分：38,300円 第Ⅱ区分：25,600円 第Ⅲ区分：12,800円	住民税非課税世帯またはそれに準じる世帯 (詳細は文部科学省、日本学生支援機構のWEBサイト、同志社大学の奨学金のサイトを参照)	下記 (*4) 参照	196 [323]	3月下旬～ (予定) 9月上旬 (予定)	4月上旬～ 5月上旬 (予定) 10月上旬 (予定)	7月上旬 (予定) 12月上旬 (予定)	他に国籍・在留資格等に関する要件、大学等に進学するまでの期間等に関する要件あり。 給付期間：標準修業年限まで。ただし継続にあたり毎年学業成績・学修意欲、経済状況についての審査あり。 (*5) 同志社大学奨学金との併給はできない。
		世帯収入により異なる 授業料減免 (年額) 第Ⅰ区分：700,000円 第Ⅱ区分：466,700円 第Ⅲ区分：233,400円 入学金減免 (新入生) 第Ⅰ区分：200,000円 第Ⅱ区分：133,400円 第Ⅲ区分： 66,700円						7月下旬 (予定) 12月下旬 (予定)	他に国籍・在留資格等に関する要件、大学等に進学するまでの期間等に関する要件あり。 授業料減免期間：標準修業年限まで。ただし継続にあたり毎年学業成績・学修意欲、経済状況についての審査あり。 (*5) 同志社大学奨学金との併給はできない。

(*4) 成績基準

1年：次の①から④までのいずれかに該当すること

①高校等の評定平均値が3.5以上であること

②入学試験の成績が上位1/2以上であること

③高校卒業程度認定試験の合格者であること

④学修の意欲や目的、将来の人生設計等が学修計画書により確認できること

2年以上：次の①か②のいずれかに該当すること

①GPA (平均成績) 等が学部・学科上位1/2以上であること

②修得単位数が標準単位数以上であり、学修の意欲や目的、将来の人生設計等が学修計画書により確認できること

(*5) 本制度による支援を受ける者は、日本学生支援機構貸与奨学金 (第一種) の貸与金額が制限される場合がある。

大学独自の奨学金

名称	種類	金額	対象		採用(*1) [出願]	願書 入手時期	出願期間 (*3)	採否決定	備考
			家計基準(*2)	成績基準					
同志社大学 奨学金	給付	2022年度の給付金額 (年額) 神、文、社会、法、経済、商、政策、グローバル地域文化学部：300,000円 文化情報、スポーツ健康科学学部：320,000円 理工、生命医科学部：430,000円 心理、グローバル・コミュニケーション学部：340,000円	2022年度採用実績 給与収入：595万円以下 営業所得：242万円以下	1年：入学をもって基準を満たす 2年以上：学部・学科上位1/3以内かつ所定単位数以上を修得	166 [297]	7月中旬～ (予定)	8月～ 9月中旬 (予定)	11月中旬 (予定)	給付期間：1か年限り (毎年出願可) 外国人留学生は出願不可 高等教育の修学支援新制度との併給はできない。 2022年度も、通常の採用枠に加えて、新型コロナウイルス感染拡大及びそれに伴う政府の緊急事態宣言発出の影響を受けて、家計急変が生じる世帯の学生を対象とした特別枠を設定し、募集・採用を行った。
同志社大学 貸与奨学金 (2016年度以前生対象)	貸与 (無利子)	年額 ①授業料相当額の1/2 ②授業料相当額	日本学生支援機構奨学金 (第一種) に定められている収入基準額以下の者から選考します。	——	①1 ②0 [1]	7月中旬～ (予定)	8月～ 9月中旬 (予定)	11月中旬 (予定)	貸与期間：1か年限り (毎年出願可) 最短修業年限+1年まで出願可 外国人留学生は出願不可 返還：卒業後10年以内
同志社大学 育英奨学金	給付	年額 300,000円	学術、文化、スポーツ活動等に優れた成果をあげ、かつ、学業、人物共に優秀な者 全学部合計100名以内		92	公募及び学部推薦 (学部により異なる)			給付期間：1か年限り (毎年出願可)
同志社大学 寄付奨学金	給付	年額 100,000円	学部長等に推薦された学力・人物ともに優秀な者		17	公募はしない			5月下旬 (予定) 1か年限り (推薦制)
同志社大学 修学特別支援 奨学金	給付	年額 200,000円	災害・不慮の事故等で家計支持者が死亡または後遺症により就労不能となった場合、災害等により住宅が半壊以上の被害を受け、家計が急変した場合	1年：所定単位数以上を修得 2年以上：学部・学科上位2/3以内かつ所定単位数以上を修得	7 [7]	7月中旬～ (予定)	8月～ 9月中旬 (予定)	11月中旬 (予定)	1か年限り 出願：事由発生から1年以内であること
同志社大学 短期貸付金	貸与 (無利子)	①一般貸付 30,000円以内 ②特別貸付 100,000円以内	やむを得ない事情で、一時的に生活費支弁が困難になった者		①0 ②1	緊急の場合に随時 (事務室開室時間)			返還：一般貸付の返還は3か月以内、特別貸付は10か月以内の月賦による

●入学後に募集する奨学金

学外の機関等による奨学金

名称	種類	金額	対象		採用(*1) [出願]	願書 入手時期	出願期間 (*3)	採否決定	備考
			家計基準(*2)	成績基準					
日本学生支援 機構 第一種奨学金	貸与 (無利子)	月額20,000円～64,000円 ※入学年度により異なります 詳細は、『奨学金を希望 する皆さんへ』を参照	給与収入： 789万円以下 営業所得： 381万円以下	1年：高校成績 評定平均値3.5 以上 2年以上：学 部・学科上位 1/3以内かつ所 定単位数以上 を修得	一種 164 二種 280 [463]	3月下旬～ (予定)	4月上旬～ 4月中旬 (予定)	7月上旬 (予定)	標準修業年限まで貸与 外国人留学生は出願不可 第二種奨学金の金利の種類 は、利率固定方式、利率見直 し方式がある。利率の上限は 3%。 返還：借用総額により異なる が卒業後10～20年以内 新入生（編入学生含む）に は、初回振込に10～50万円増 額できる制度がある。 在学留学あるいは海外の大学 院に進学する者を対象に利用 できる第二種奨学金制度もあ る。
日本学生支援 機構 第二種奨学金	貸与 (有利子)	月額20,000円～120,000円 ※入学年度により異なります 詳細は、『奨学金を希望 する皆さんへ』を参照	給与収入： 1,132万円以下 営業所得： 724万円以下	1年：入学を もって基準を 満たす 2年以上：所定 単位数以上を 修得		家計が急変 した場合は 随時対応	家計が急変 した場合は 随時対応		
同志社校友会 奨学金	給付	年 額 300,000円	成績優秀かつ経済的支援を 必要とする2年次生以上の者		50	公募はしない		1月下旬	1 か年限り (推薦制)
民間・ 地方公共団体 奨学金	給付 または 貸与	各奨学団体により異なる	各奨学団体により異なる (大学推薦団体は学業・人物 ともに優秀で、経済的な理由 により修学が困難な者)		37	[大学推薦団体] 願書交付：7月中旬～ (予定) 出願期間：8月～9月中旬 (予定) [公募団体] 3月下旬より随時募集			大学推薦団体分は同志社大学 奨学金・同志社大学貸与奨学 金と同時に募集(民間団体奨学 金のみの登録可)。 返還：貸与の場合は各奨学団 体により異なるが卒業後10～ 15年以内

*1 採用者数[出願者数] は2022年度実績。
同志社大学奨学金は採用人数に限度があるため基準内であっても採用されない場合があります。

*2 家計基準は、4人家族（両親のうち1名が就労、本人：自宅通学文系、妹または弟：公立高校通学）をモデルケースとした場合の収入（所得）金額です。

*3 詳しい出願時期、出願方法に関しては、出願のしおりや本学の奨学金のサイト等にて必ずご確認ください。